

# ぼくたちわたしたちの 6月みちしるべ

VOL. 74 ~Run to the FUTURE~

2013年6月1日発行  
発行元 早稲田育英ゼミナール  
0120-198176  
www.wasedaikuei.co.jp

## 全国のみね これにちは!!



雨の季節です。6月は雨が多く、外に出る時は傘が手放せません。遊びに出かけるにも、家で勉強するにしてもジメジメして居心地の悪さと言ったらありません。ユウツツですね。

さて、みなさんはモータースポーツを見たことがありますか？スポーツと言えば人間の体を使って競うイメージが強いと思いますが、モーターやエンジンを使って動く、乗り物の競技をモータースポーツと言います。6月は「ル・マン24」という耐久レースがフランスで開催されます。レースなので速く走るのはもちろんですが、これは耐久レースです。文字通り24時間（15時にスタートして翌日の15時がゴール）走り続けて最後に先頭を走っていた車が優勝という珍しい競技です。一瞬の速さをどれだけ高められるかより、途中で止まったりせずに最後まで走り続ける事、最後に一番でゴールを切れるかが勝負になります。

これってみなさんの勉強と似ていませんか？中学受験、高校受験、大学受験、就職…と、みなさんの人生レースはスタートしたばかりです。一瞬の学力（定期テストの点数や通知表）を求める場面もありますが、最後に一番になった人が勝ちます。ゴールや、走るコースはそれぞれ違うものかもしれませんが、与えられた時間は誰もが平等です。今ははるか遠くに見えるゴールも、うっかりしていると、あっという間に目の前にやってきます。自分のゴールを見失わず、焦らず、あわてず、コツコツと一日いちにちを大切にしましょう。ちなみに今年のル・マンは6月22日～23日に開催されます。兵庫県出身の有名な日本人ドライバーも参戦しますので、興味のある人は調べてみてくださいね。



# 衣替え

6月というとどんな言葉を思い浮かべるでしょうか。「梅雨」、「父の日」、「夏至」、「あじさい」、「衣替え」、などいろいろありますね。今回は、「衣替え」について調べてみました。

塾生の皆さんは、6月から制服が冬服から夏服に替わったことと思います。一方社会では一足早く「クールビズ」と言って、5月から夏用の服装で仕事をしている人もいます。

この、「衣替え」という行事はいつから始まったのでしょうか。「衣替え」という行事そのものの歴史はだいぶ古いようです。四季がない土地なら一年中同じ服装で大丈夫ですが、日本は四季があります。季節の変化があれば、気候に合わせて服装を替える必要があるからです。

一方今のような、時期をはっきり決めた社会の習慣としての「衣替え」については、どのような歴史があるのでしょうか。「衣替え」の歴史は、はるか平安時代に始まるということです。元々は宮中行事であり、中国の習慣の影響を受けてのことでした。このときは4月1日と10月1日が「衣替え」の日とされ、「更衣（こうい）」と呼ばれていました。ちなみにこの「更衣」は、天皇の着替えを担当する女官の呼び名でした。そのため民間では、この季節による衣服の変更の呼び名を変えて「衣替え」となりました。「衣替え」の歴史そのものは千年前後も続いているものと思えます。元々宮中行事であった「衣替え」は、その後の歴史の中でもいろいろ形を変えてきました。衣服を着替える部屋の「更衣室」の語源もここにあるのでしょうか。



「衣替え」は、初めは今と同じように主に衣服を取り替える行事でしたが、鎌倉時代になると、衣服だけでなく調度品（日常的に使う道具）までもが取り替えの対象となったようです。その後の歴史では、江戸時代になると着物の種類が増えます。このため、幕府では公式に年4回の「衣替え」を制度化し、実施しました。この習慣は後に庶民にも広がってゆきます。

明治時代になると今度は洋服が広がります。まずは国家公務員が、政府によって洋服を制服として定められますが、ここでも「衣替え」はありました。明治6年からは太陽暦（新暦）が取り入れられたこともあり、時期は現在と同じ、6月1日と10月1日になりました。この流れが学校や庶民につながり、現在とほぼ同じ形となったのです。

「衣替え」と気温には密接な関係があります。制服を着たことがある方はわかっていることですが、決められたものを着る場合、年2回の「衣替え」においては、それぞれの衣服を「夏服」「冬服」と呼びます。しかし日本の季節は夏と冬だけではありません。なので、夏だけは専用の衣服がありますが、他の季節はすべて冬服を着なくてはならない



ということになります。「衣替え」のこうした性質は、季節毎の気温のことをよく考えると、変な感じがします。ですが、冬服は、幅広い気温の変化の中で、その時々で色々対応ができるように作られているのです。少し暑いなと感じるときは上着を脱ぎ、気温が下がると上着を着る。さらに寒くなったら、冬服の上からもう1枚着たり、中に1枚着込んだり、「衣替え」で冬服を着るようになったら、様々な工夫をすることで気温の変化に対応できます。

「衣替え」というと、現在では主に洋服のことを言いますが、着物（和服）においても「衣替え」とその決まり事があります。というよりも、むしろ着物の方が「衣替え」の元祖です。前に書いたように、「衣替え」は平安時代の宮中で始まった習慣でした。この時代の皇族・貴族は、「もののおはれ」ということを重んじていました（国語で勉強しましたか？「もののおはれ」→しみじみとした趣。しみじみとした深い感情）。「衣替え」においても、単に体温調節や健康管理のためだけに行うのではなく、四季の変化を感じる・愛でるといった目的で行われたと想像できます。実際、この時代の文学作品からは、人々のこうした美意識が感じられます。そんな「衣替え」なので、その後も四季の変化を楽しむという目的は残り続け、特に着物においてはこのような傾向が強いのです。着物（和服）を着ることがあれば、こうした感覚も大切にしていきたいですね。

着物（和服）は洋服と比べると、模様や色はともかく、形は種類が少ないです。しかし、仕事や趣味などで着物を着ることの多い人は、その美しさを最大限に活かすためにも、「衣替え」のことは知っておいた方が良いでしょう。

着物の「衣替え」においては、基本的には「袷（あわせ）」「単衣（ひとえ）」「薄物（うすもの）」という単位で考えます。袷は裏地の付いている着物で、10月～5月まで着ます。単衣は裏地なしの着物で、これは6月と9月。そして薄物は「絹（ろ）」「紗（しゃ）」「麻（あさ）」「羅（ら）」といった薄い透ける素材の着物で、7月、8月に着ます。原則はこんな感じになっていますが、最近では体感温度によって、「衣替え」の時期を少しずらしている人も少なくないようです。また、この「衣替え」に加え、帯や長襦袢、コートや羽織にも決まりごとがあるようです。

季節の変わり目に行われる「衣替え」、この時期は日々の気候の変化によって、健康な人でも体調を崩しがちです。6月は梅雨の長雨もあり、その傾向が強いです。健康面や、時、場所、場合を考えた「衣替え」をして、楽しくこの季節を乗り切っていきましょう。



# 時事問題について



## 時事問題ってなに？

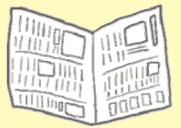
時事問題とは、近年に起きた世の中の出来事、例えば政治や経済、国際情勢に関する物事を題材とした問題を指します。

高校入試や中学校の定期試験の社会科で時事問題を出题する学校が年々増えています。私立の高校では面接で時事問題について意見を求められることもあり、今や時事問題は高校入試において重要なポジションを占めています。



## どうやって勉強すればいいの？

時事問題は、毎年出題内容が変化するため対応が難しい分野ですが、知識を問うものではなく、世の中についてアンテナを張っているかどうかを試すものです。ですので、日頃から意識的に新聞やニュース番組を見ることが一番の対応策です。



## どのような感じで出題されるの？

単体での出題より、歴史や公民の問題に関連させる形で出題されることが多いです。例えば、日本国憲法の問題に絡めて一票の格差問題について問われたり、沖縄の日本復帰に絡めて米軍基地の移転問題について問われたり、といった感じです。



# 知っておきたい2013年の7大時事問題

## ① TPP

TPPとは環太平洋戦略的経済連携協定(Trans-Pacific Partnership)の略語で、アメリカ、オーストラリアなど環太平洋地域の国々の間で、関税等の撤廃を目的とした協定です。

日本は、2013年3月に交渉参加を表明し、同年4月にそれが正式に承認されました。

関税を撤廃すると、輸出には有利に働きますが、海外の安い製品が輸入され、自国の産業が被害を受ける可能性があります。



## ② 領土問題

日本に関する領土問題は社会の教科書にも載っていますが、近年その動きが活発化してきており、出題される可能性が高くなっているため、ここで復習しておきましょう。

- ① 北方領土：北海道北東部の沖合に位置。ロシア連邦が実効しています。
- ② 竹島：島根県北部の沖合に位置。韓国が実効支配しています。
- ③ 尖閣諸島：東シナ海の南西部に位置。日本が実効支配しています。台湾と中国が領有権を主張しています。2010年9月には尖閣諸島付近で中国漁船と日本の海上保安庁の巡視船が衝突し、外交問題に発展しました。



## ③ 総理大臣、大統領の名前

おなじみのテーマです。少なくともここ10年間の歴代総理大臣の名前やアメリカの大統領の名前は覚えておきましょう。

## ④ アベノミクス

内閣総理大臣の安倍晋三が掲げた経済政策の俗称です。これにより、株価の上昇と円安が急激に進みました。市場経済に関する問いに絡めて出題されるかもしれません。

## ⑤ 東日本大震災

この元となった地震の正式名称とその発生日時と大まかな位置を押さえておきましょう。この震災に伴う原子力発電所事故に関連して、自然エネルギーや化石燃料、各国の発電事情について見直しておきましょう。

## ⑥ 憲法改正問題

日本国憲法は1947年の施行以来、一度も改正されていません。現在、安倍内閣は憲法改正の発議を定めた第96条と「戦争の放棄」や「戦力の不保持」を定めた第9条の改正を目指しています。その背景には、自衛隊の存在や海外援助を目的とした派遣を正当化することなど、様々な問題があります。



## ⑦ 一票の格差問題

民主政治において、一票の重みは全て同等でなくてはなりません。しかし、選挙区の議員定数が同じなのに、有権者の数に2倍の差があると、一票の重みに格差ができてしまいます。2009年の衆議院選挙でこの問題が生じたことについて、最高裁判所ではこうした状態を違憲と判断し、問題解消を求めています。いまだ抜本的な解決には至っていません。



1年前に起きた主な時事問題です。どのくらい覚えていませんか。

2012年6月の時事問題
6月4日：野田佳彦内閣総理大臣が閣僚5人を交代させる内閣改造を発表。
6月12日：福岡県にて日本最古の戸籍が発見される。
6月15日：地下鉄サリン事件の容疑者が逮捕される。
6月16日：アウン・サウン・スー・チー氏がノーベル平和賞の受賞演説を行う。
6月26日：消費増税法案が衆議院を通過。

## みんなの作文

中学2年 東海大学駅前教室  
國弘 涼太さん 「冷たい、痛い、がある意味」

強烈に冷えたものにさわると、痛みを感じるのは何故なのか、考えてみました。私は暑いときに冷たい氷水を飲みます。そしてコップの中で最後に残った二、三個の水を口に含むと、冷たすぎて頭が痛くなります。水を食べたとき以外にも、小学生のころにスキー教室で、くつに雪が入ってきて、痛みを感じた事もありました。こんな風に痛みを感じる事にはどんな意味があるのか、仮に痛みを感じない場合はどうなるのかを考えてみたら、答えは簡単でした。もし、雪に冷たさや、痛みを感じなかったら、雪はただの白いフワフワなもので、人間は、そこで寝たり生活したりすると思います。しかし、身体は耐えられません。低体温で死んでしまいます。そうなることを防ぐために、冷たさや、痛みがあり、危険なものだと私たちに教えてくれるのだと思います。

中学2年 喜連瓜破教室  
齋藤 奈菜子さん 「ハト」

ハトは私の家の近くや公園などにたくさんいます。私はハトに自転車の前輪カバーにフンを落とされたことがあり、嫌いではないけど、苦手です。五月四日に母と妹二人と私でスーパーに行こうと、自転車置き場に行った時、真ん中の妹の自転車のサドルにハトのフンが落ちていました。自転車を止めてあるところは屋根がついているので、なぜ落ちたのかは分かりませんでしたが、とりあえず、母がティッシュでふいて、それでもとれないところがあったので、管理人さんにガラスクリーナーを借りて、家からアルコールスプレーとウエットティッシュを持ってきて、母と妹がふきました。サドルはきれいになりましたが、妹は気持ち悪いと言っていました。ハトは平和の象徴と言われていますが、被害をもたらすこともあります。フンを落とされたりしたら、残念ですが、そこはがまんしようと思いました。

## ちのわ

このコーナーでは、様々なクイズ・なぞなぞを出題します。正解者の中から抽選で、5名の方に図書カード1000円分をさし上げます。塾長の手元にある応募用紙(アンケート用紙)に答えを記入して、塾長に提出してFAXしてもらってください。さあ、いろいろ智恵を借りながら、みんなで楽しくレッツチャレンジ!

Q.その男はあるマンションに住んでいます。彼は行きはずっとエレベーターを使いますが帰りは途中から階段を使っています。一体なぜそんなことをするのでしょうか？

